

令和2年4月30日

発 言 者	発 言 要 旨
菊池(大)委員	仮に新型コロナウイルス感染症を理由とした休校がさらに1か月延長するとすれば、ますます家庭学習、分散通学及び分散登校を実施する必要性が増してくるが、どのような対応を想定しているのか。
高校教育課長	特に高校生の場合、スマートフォン所有率が高いため、それを用いた学習支援の手立てを具体的に推進していかなければならないと考えている。 また、休校の長期化により、心のケアを必要とする生徒も出てくるのではないかと考えている。保護者とのさらなる連携を図り、子ども達の心の状態にも目を向けながら指導を進めていかなければならないと考えている。
菊池(大)委員	休校に対して、県教育委員会と現場が情報を共有しながら組織的に対応することが重要と考えるがどうか。
義務教育課長	県教育委員会で参考事例をまとめ、各学校に周知している。また、各市町村教育委員会及び各小中学校に動画配信のノウハウ等を伝え、学習支援の一助とするように促している。 今後、教育事務所と各市町村教育委員会との連携に努めていく。
菊池(大)委員	県教育委員会として各市町村教育委員会との連携を図るための会議を開催するという考えはないのか。
教育長	各市町村教育委員会との連携を図りながら進める重要性は認識しているが、感染拡大防止の観点から大規模な会議を開くことは難しい状況であることから、教育事務所単位で、各市町村教育委員会との連携を図るべく、意見の聴取等を行っている。
菊池(大)委員	通学時の感染防止対策は怎么样了のか。
高校教育課長	高校では、学年あるいは曜日ごとに分散通学を行っている。また、JRと協力し、時差通学を実施している。
菊池(大)委員	米沢市出身俳優の眞島秀和氏を起用した県警の広報動画の活用方法はどうか。
参事官(兼)生活安全企画課長	県警ユーチューブチャンネルでの公開、関係機関・団体、民間事業者の協力のもと、山形駅前や県内のパチンコ店駐車場の屋外大型ビジョン等で公開することとしている。
矢吹委員	今回の補正予算に計上している「GIGAスクール構想」のICT関連事業について、サーバをどのように構築するのか。
教育政策課長	教育情報専用のネットワーク回線を構築し、そこから新しいサーバを整備する。
矢吹委員	生徒の個人情報管理はどのようにになっているのか。

発 言 者	発 言 要 旨
教育政策課長	生徒の個人情報に関するデータは、共通のサーバで管理することになるが、通常のデータとは別途管理を行う。
矢吹委員	各市町村立小中学校のネットワーク整備はどうなっているのか。また、この機に県全体としてシステムの活用をどう考えていくのか。
義務教育課長	現在のところネットワークの整備が済んでいる市町村は4か所である。教員も異動があるため、県全体で同じシステムを活用したほうが良いとは思いますが、すでに整備済みの市町村もあることから、今後、市町村教育委員会と協力しながら研究していく。
矢吹委員	部活動について、各種全国大会が中止となっているが、県大会、地区大会の開催に関してどのように考えているのか。
スポーツ保健課長	県大会等の開催については、主催者である県高体連等が判断する。今後、安全安心な環境が確保できる場合には成果を発表する場や大会の開催等について、高体連等の関係団体と連携して対応していく。
矢吹委員	国では9月入学を検討する動きがあるが、実際に実施する場合、どのような対応が必要となるのか。
高校教育課長	学校教育法の改正が必要になってくる。また、県民への影響としては半年間の経済的負担が生じると想定される。
菊地(文)委員	新型コロナウイルス感染症の影響により企業の経営が厳しい状況である。新規高校卒業予定者の求人募集の手順はどうか。
高校教育課長	例年、労働局から企業に届く求人申込書の受付は6月1日からとなっている。また、学校における受理は7月1日以降という申し合わせが行われている。
菊池(文)委員	警察官の採用募集活動の状況はどうか。
理事官(兼)警務課長	新型コロナウイルス感染症の影響が少なからず出ている。
菊池(文)委員	運転免許更新について、当面の間、見合わせるようになったが、問い合わせの状況や申請の状況はどうか。
参事官(兼)運転免許課長	延長措置に対する問い合わせ等は電話等により対応している。申請件数については、県内で郵送を含め約5,000件受理している。職員を増員して対応しており、現在のところ目立った苦情については、把握していない。
石黒委員	補正予算で「奨学のための給付金事業費」が計上されているが、予算額1,757万8,000円の積算根拠はどうか。
高校教育課長	給付対象者として、非受給者の1%に相当する人数が増加すると見込んだ額を算

発 言 者	発 言 要 旨
田澤委員	定している。  特殊詐欺の被害の現状はどうか。
参事官(兼)生活安全企画課長	令和元年の特殊詐欺の被害件数は15件、被害額約2,574万円である。今年に入り、3月末現在では3件、被害額約412万円である。
田澤委員	特別定額給付金が支給されるにあたり、特別定額給付金に関連した詐欺等の発生状況はどうか。
参事官(兼)刑事企画課長	現在まで、県内では新型コロナウイルス感染症の拡大に乗じた詐欺事件の被害は無いが、給付金に関する電話が来たというような相談は受理している。
梶原委員	9月入学に関して、まだ国の動向もわからない状況であるが、県としての進め方をどのように考えているのか。
高校教育課長	様々な課題があり、特に資格試験の実施や就職活動への影響などは国全体の問題である。全国の都道府県の情報を収集しながら、連携して進めていく必要があると考えている。